



受講  
無料

2022年度 <東京都「大学等と連携した観光経営人材育成事業」>

## アフターコロナ時代の観光産業をリードする 観光DX人材育成講座

本講座では、デジタル技術を複合的に活用しながら、既存の価値観に捉われない新たな観光コンテンツ・価値を生み出し、アフターコロナ時代の観光産業の変革と新たな観光需要の創出を推進する人材の養成を目指します。

【開催日程】2022年12月8日（木）～2023年2月2日（木）（期間中に6日間12講座）

### 【講座概要】

講座内容	<p>観光産業におけるビジネスモデルの転換をリードする観光DX人材の養成を目的としています。ことに今年度の講座では、サービスデザインの考え方を基礎とし、データやデジタル技術を活用して課題解決や価値共創型ビジネスへの転換を実現することを目指します。</p> <p>近年、「デザイン」は、顧客の嗜好にあう色や形を作り出す役割だけでなく、潜在的なニーズから新事業の機会を発想することを意味し、「デザイン思考」として注目されています。</p> <p>本講座では、デザイン思考を用いて観光領域でのDX（デジタル・トランスフォーメーション）を可能にする具体的な方法論について、演習を交えて実践的に修得します。</p>
開催場所	<p>ホテルメトロポリタン（〒171-8505東京都豊島区西池袋1-6-1）</p> <p>※対面形式で実施いたします（オンライン参加不可。ただし、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、オンライン開催または中止となる場合があります。）</p>
定員	<p>30名程度</p> <p>※応募者多数の場合、応募書類に基づき受講者を決定します。※先着順ではありません。</p>
受講資格	観光関連事業に従事（予定を含む）し、東京都内在住または在勤の方
受講要件	12講義のうち10講義以上出席できる方
受講料	無料

◆募集期間◆ 2022年11月14日（月）～11月23日（水）

◆お申込み方法◆

QRコードからWebにアクセスし、申込フォームに必要事項を入力してください。

講座開催案内（URL）<https://www.rikkyo.ac.jp/events/2022/12/mknpps0000021xvn.html>



◆講義スケジュール（日時・タイトル・概要・講師）◆

日時	14:00-15:15	15:30-16:45
2022年 12月8日（木）	<b>講義①</b> <b>DXとはなにか</b> 変化に迅速に適応し続けるためになぜ「DX」が必要なのか、企業の目指すべき方向性を示す。 野中 淳（立教大学大学院ビジネスデザイン研究科 客員教授）	<b>講義②</b> <b>観光DXの動向</b> 観光関連産業におけるDX推進の動向について、政府の取組や先進事例の紹介を交えて概説する。 浅井 杏子（立教大学ビジネスデザイン研究所 特任研究員）
12月15日（木）	<b>講義③</b> <b>未来の観光を担う先端テクノロジーの紹介</b> 接客や観光体験に新しい価値をもたらすAI、XR等の先端テクノロジーや、変化に迅速に適応する開発手法等を解説する。 小原 正芳（株）エヌ・ティ・ティ・データ デジタルテクノロジー推進室）	<b>講義④</b> <b>顧客視点・デザインアプローチ【理論】</b> DXにおける顧客体験価値の重要性、顧客体験設計のポイントを解説する。 木田 和海（立教大学ビジネスデザイン研究所 特任研究員）
12月22日（木）	<b>講義⑤</b> <b>顧客視点・デザインアプローチ【演習1】</b> 新たなサービスを「人間にとっての価値（体験）」を中心に設計する「デザインアプローチ」の手法について演習形式で実践する。 木田 和海（立教大学ビジネスデザイン研究所 特任研究員）	<b>講義⑥</b> <b>顧客視点・デザインアプローチ【演習2】</b>
2023年 1月12日（木）	<b>講義⑦</b> <b>課題の見つけ方</b> DX推進の第一歩である課題発見について、取組のポイントを解説する。 大石 智史（立教大学ビジネスデザイン研究所 特任研究員）	<b>講義⑧</b> <b>DX施策の企画～効果検証までの全体像</b> 課題解決に向けた施策の企画から効果検証までの一連のプロセスを解説する。 大石 智史（立教大学ビジネスデザイン研究所 特任研究員）
1月19日（木）	<b>講義⑨</b> <b>地方地域におけるデジタルマーケティングの役割</b> デジタルマーケティングの特徴と、観光地域におけるデジタルマーケティングの実践を解説する。 芹沢 美稀（DAS株式会社 取締役CCO）	<b>講義⑩</b> <b>DXによる働き方の変化と観光産業の関係</b> DXにより働き方は変化したのか。「ワーケーション」市場を想定した観光地域の取組み実態と課題を批判的に解説する。 高柳 寛樹（立教大学大学院ビジネスデザイン研究科 特任准教授）
2月2日（木）	<b>講義⑪</b> <b>価値共創時代の観光DX</b> 観光で価値共創は古くからの大原則である。対面性の多い観光領域で如何にDXが展開され、他の領域に広まったのであろうか。 村上 和夫（立教大学名誉教授）	<b>講義⑫</b> <b>総括・ディスカッション</b> これまでの講義を総括し、ディスカッションを通じて受講者が現場でDXを推進するにあたっての懸念や疑問点を解消する。 村上 和夫（立教大学名誉教授）

◆プログラムメンバー

講座責任者：庄司 貴行（立教大学観光学部教授・ビジネスデザイン研究所所長）

プログラムコーディネーター：野中 淳（立教大学大学院ビジネスデザイン研究科客員教授・NTTデータ経営研究所執行役員）

プログラムコーディネーター：浅井 杏子（立教大学ビジネスデザイン研究所特任研究員・NTTデータ経営研究所シニアマネージャー）

<東京都「大学等と連携した観光経営人材育成事業」について>

東京都では、観光関連事業者の経営力向上を図り、観光産業の活性化につなげることを目的として、大学等と連携して観光関連事業に従事する者等に向けた新たな教育プログラムの開発等の支援事業を実施しています。立教大学は2019年度より連携大学に選定されています。

○お申込みに際してのご注意

講義内容・講師等は変更になる場合があります/講座は写真撮影、映像収録を行う予定です/受講される方には、本講座を通じて開示される秘密情報（開示された時点で公知されていない情報）の守秘義務を求めます/お預かりした個人情報は立教大学と東京都で共有し、本事業に関わる目的にのみ使用します